

22卒学生650名に聞く！ 「オンライン就活」意識調査2021

92%がオンライン就活に「メリットを感じる」と回答。
対前年比22ポイント増加。

— 『iroots』ユーザーアンケート —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）が運営する新卒学生向けスカウトサービス『iroots』（<https://iroots.jp/>）上で、サイトを利用している2022年に卒業予定の大学／大学院生を対象に「オンライン就活」についてアンケートを実施。650名から回答を得ました。以下、結果をご報告します。

調査結果 概要

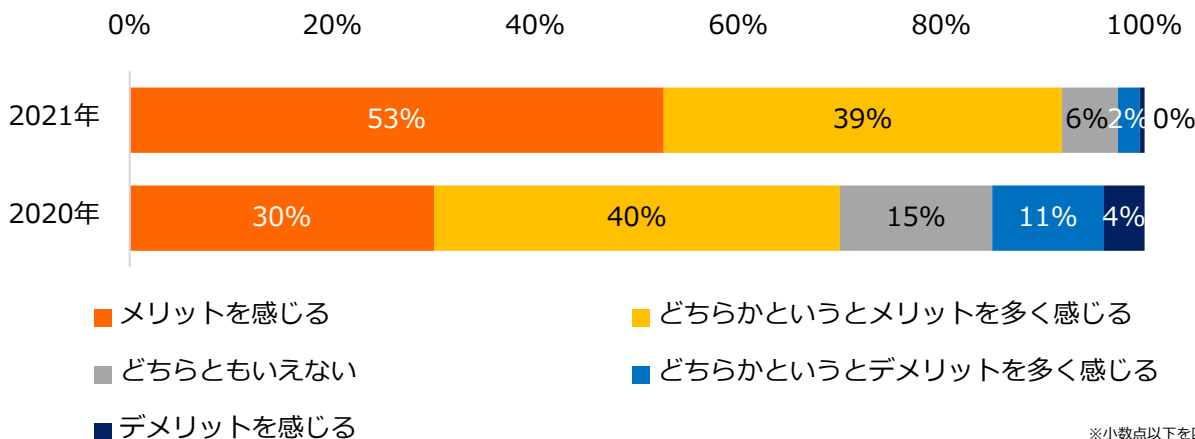
- ★ 92%がオンライン就活に「メリットを感じる」と回答。対前年比22ポイント増加。
- ★ 内定を取得している学生の81%が「内定出しまで全てオンライン完結だった企業がある」と回答。
- ★ 対面で参加したことがある就活イベントや選考、第1位は最終面接。対面での最終面接には、「会社の雰囲気分かる」との声がある一方で、「慣れていないため緊張した」との声も。

■ 調査結果 詳細

1：92%がオンライン就活に「メリットを感じる」と回答。対前年比22ポイント増加。（図1）

「オンライン就活について、メリット・デメリットどちらを感じますか？」と伺うと、92%が「メリットを感じる」（メリットを感じる：53%、どちらかというともリットを多く感じる：39%）と回答しました。2020年5月に同じく22卒学生向けに実施した調査と比較すると、「メリットを感じる・どちらかというともリットを多く感じる」と回答した方の割合は22ポイント増加しています。具体的なコメントも紹介します。

【図1】 オンライン就活について、メリット・デメリットどちらを感じますか？



オンライン就活に「メリットを感じる」「どちらかというともメリットを多く感じる」と回答した学生の声

- ・交通費がかからない。地方からでも、遠方の企業の選考を受けることができた。
- ・移動時間がないため、複数の予定を1日に入れることができ、多くの企業の説明会・選考に参加できた。
- ・移動がなく、スーツを長時間着る必要もないため、肉体的疲労が少ない。
- ・新型コロナウイルスへの感染リスクがない。
- ・手元に資料やESを置いておけるので、落ち着いて面接に臨めた。
- ・実際に会わないため緊張しにくかった。目を見て話すのが苦手でもカメラを見ればいいので話しやすい。
- ・対面に比べて、比較的リラックスした状態で臨めるのが良い。

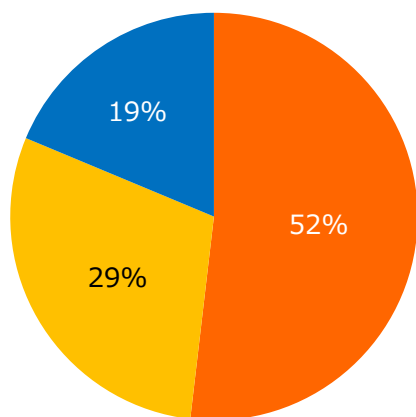
オンライン就活に「デメリットを感じる」「どちらかというともデメリットを多く感じる」と回答した方の声

- ・通信状況が悪く、ヒヤヒヤした瞬間が多かった。
- ・社員やオフィスの雰囲気分かりづらかった。一緒に受けている学生の雰囲気も分からなかった。
- ・グループディスカッションや面接では相手の反応が分かりにくく、話すタイミングが難しかった。
- ・通常なら受けていなかったであろう遠方の学生もエントリーしやすくなり、倍率が上がったと感じた。
- ・実家暮らしなので面接を家族に聞かれる。面接中は、家族に静かにしてもらう必要があった。
- ・他の学生がどのように動いているのかの情報が皆無だったため、必要以上に不安になった。
- ・就活友達ができなかった。

**2：内定を取得している学生の81%が「内定出しまで全てオンライン完結だった企業がある」と回答。
 (図2)**

既に内定を取得している学生に「内定先企業はどのような選考方法の企業でしたか？」と伺ったところ、「内定までの全プロセスがオンライン完結する企業のみだった」(52%)が最多でした。次いで、「内定までの全プロセスがオンライン完結だった企業と、対面選考が含まれる企業の、両方があった。」(29%)が続きます。両方を合わせると、81%の学生が、オンライン完結で内定を取得している結果でした。

【図2】内定を取得されている方に質問です。内定先企業はどのような選考方法の企業でしたか？



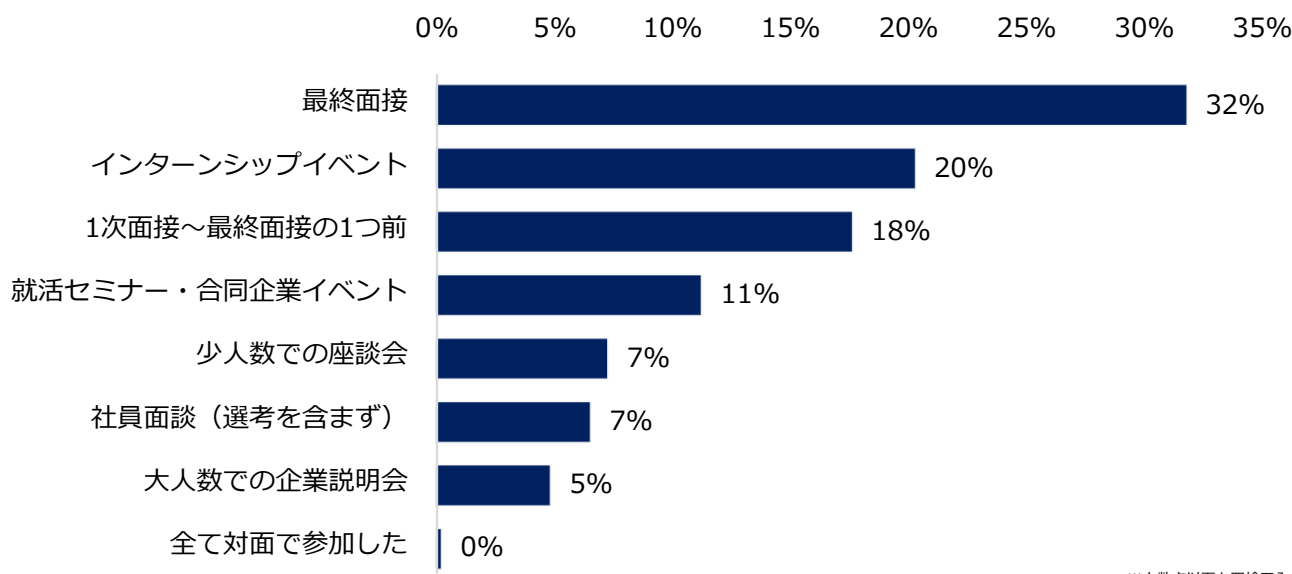
- 内定までの全プロセスがオンライン完結する企業のみだった。
- 内定までの全プロセスがオンライン完結だった企業と、対面選考が含まれる企業の、両方があった。
- 内定までのプロセスで対面選考が含まれる企業のみだった。

3：対面で参加したことのある就活イベントや選考、第1位は最終面接。対面での最終面接には、「会社の雰囲気分かる」との声がある一方で、「慣れていないため緊張した」との声も。（図3）

対面でのイベントや選考に参加経験がある学生に、「どのようなイベントや選考が対面で実施されましたか？」と伺ったところ、最も多かったのは「最終面接」（32%）でした。次いで「インターンシップイベント」（20%）が続きます。

最終面接の対面実施については、ポジティブ・ネガティブ両面の感想が寄せられました。具体的なコメントを紹介します。

**【図3】対面でのイベントや選考に参加経験がある方に質問です。
 どのようなイベントや選考が対面で実施されましたか？（複数回答可）**



※小数点以下を四捨五入

対面での最終面接にポジティブな感想をもつ学生の声

- ・最終面接を対面で実施したが、企業側の雰囲気も分かりやすいし、自分の雰囲気もオンラインより伝えることができたと思う。
- ・最終選考の後に会社案内をしてもらうことができ、働くイメージがついた。
- ・最終面接だけでも対面で行なえると、会社の雰囲気や人となりが分かる。

対面での最終面接にネガティブな感想をもつ学生の声

- ・オンラインの面接に慣れてきたため、対面での最終面接はとても緊張した。
- ・オンラインでの就活に慣れてきたため、最終面接という重要な局面で経験の少ない対面面接をすることは、歯がゆく感じた。
- ・最終面接が初の対面選考だったので、ドアの開け閉めなどのマナーに慣れることができず、そこに気を取られてしまった。

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『iroots』（<https://iroots.jp/>）を利用する2022年に卒業予定の大学生／大学院生
- 有効回答数：650名
- 調査期間：2021年5月18日～5月23日

価値観の合う企業と出会える新卒学生向けスカウトサービス『iroots』



どこにいても活躍できる社会人を目指す、新卒学生向け就職活動ツールの決定版。自分の価値観を定量化するサーベイ、経験を可視化するために過去をしつかりと振り返るレジュメ等で、自己理解を深めることが可能。さらに、厳選された10%の企業から届くスカウトで、大手企業からベンチャー企業まで、あなたが“活躍できる企業”を見極めて就活できます。

<https://iroots.jp/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：大原、清水、羽田、関、星 <https://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-6590 MAIL：en-press@en-japan.com